

参加費無料

定員100名

ウェビナー

京都市ベンチャー企業目利き委員会 第5回Aランク認定企業 ビジネスマッチング会

京都市及び（公財）京都高度技術研究所が実施している「京都市ベンチャー企業目利き委員会」においてAランクの認定を受けた企業が、自身の持つ独自技術や製品を発表する「Aランク認定企業ビジネスマッチング会」を開催します。昨年、Aランク認定企業7社が登壇し、総勢73名が参加。17件のマッチング要望があり、8件のマッチング面談につながりました。

2025
11.13 木
15:00 ~ 16:30

- ☑ 成長中のスタートアップの最新動向がわかる！
- ☑ 自社にない技術やアイデアと出会える！
- ☑ 出資・提携先となる有望企業を発掘できる！
- ☑ 協業パートナーを探す企業に最適な場！

開催方法

オンライン（Zoomウェビナー）

発表内容

Aランク認定企業、7社による独自技術や製品に関する発表

参加対象

国内企業、産業支援機関、金融機関、VC、CVC等

申込締切

2025年11月12日（水）

詳細・参加申込URL

<https://www.astem.or.jp/smes-venture-mekiki/businessmatching20251113/>

お申込はこちら→



登壇企業

 TakumiVision

TakumiVision(株)



株メガトレード

 OVIT

株オービット

 BAG

株ビーエムジー



iHeart
iHeartJapan(株)

smile by
easy, eco, and efficient
separation 

イーセップ(株)

 ENECOAT

株エネコートテクノロジーズ

【発表企業にコンタクトを希望する参加者様へ】

本マッチング会に参加後、発表企業に興味のある参加者は、事務局までご連絡（マッチング会終了後に提出をお願いするアンケートへの回答）をお願いします。事務局から発表企業へ連絡します。ご不明な点は裏面の事務局にお問合せください。

主催：京都市、公益財団法人京都高度技術研究所
後援：経済産業省近畿経済産業局、京都商工会議所、独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部、一般社団法人京都知恵産業創造の森、京都リサーチパーク株式会社（順序不同）



時刻	プログラム
15:00	開 会
15:05	<p>顔情報が不要な人流解析&属性推定AI TakumiVision株式会社 代表取締役 片桐 一樹</p> <p>弊社で保有しているAI技術を使用し、以下を実現します。 【保有AI技術】骨格推定、行動検知（ふるまい検知）、人流解析、物体検知、属性推定、軽量AIエンジン etc 【テーマ】顔情報を使用せずに「人流解析&属性推定」をAIで実現 今までの属性推定AIでは顔情報が必須であり、カメラから被写体の距離が制限されていました。これを解決すべく、顔情報を必要としない人流解析&属性推定AIを開発しました。このAIを用いることにより既設カメラ（防犯カメラ等）を使用した解析が可能となります。</p>
15:15	<p>もう限界！品質の属人・ブラックボックス～検査システムのOSS 株式会社メガトレード 代表取締役 笹井 昌年</p> <p>品質検査業務の属人化とブラックボックス化はこれまでの皆さんの取組みが間違っていたのではなく、なるべくしてなった…。 「もう限界！」と皆さんが感じておられるなら、今後は、これまでになかった新しい技術を使ってスタートすれば良いのです。私たちは、製造業の、特に品質の検査に特化した30年の実績あるソフトウェアを2025年11月にオープンソースソフトウェアにします。</p>
15:25	<p>外観検査設備をフルオーダーから既製品へ ガラミちゃん大作戦 株式会社オービット 代表取締役 山田 宏和</p> <p>「付加価値を生まない外観検査工程の自動化にコストはかけられない」などの課題が多く、ユーザーもメーカーもみな苦労しています。弊社では、現場の「自動化したい」にすぐに応えたいという思いから、多種多様な検査対象物を整理し「簡単で安くて速い外観検査設備の商品化・ラインアップ化」に取り組んでいます。例.令和5年度京都中小企業技術大賞優秀技術賞“ガラミちゃん”。現場で使いこなせるレベルの簡単さ、中小企業でも導入できる価格、人の代替ではなく数倍の速さによる生産性の大幅向上、商品化による開発リソースの効率化、ラインアップ化による受け皿の拡大を狙います。</p>
15:35	<p>接着からバリアへ-LYDEXが拓く癒着防止材の新展開 株式会社ビーエムジー 専務取締役 玄 優基</p> <p>当社は、天然高分子を基にした安全性の高い医療用接着材「LYDEX」を開発してきました。LYDEXはゲル化とともに組織に接着しますが、ゲル化が完了すると非接着面の接着機能が失われハイドロゲル状になります。この特性により、止血やシーラント用途に加え、損傷した臓器間のバリアとして癒着防止材への応用も可能です。既に非臨床試験を終えており、現在は臨床試験による有効性の確認を目指しています。臨床応用に向けて、医療機器の共同開発や資金支援を行っていただけるパートナーを募集しています。</p>
15:45	<p>心不全治療に用いるバイオマテリアルと細胞のハイブリッド製品 iHeart Japan 株式会社 事業部 白岡 航平</p> <p>ヒトiPS細胞由来心血管系細胞多層体（以下「IHJ-301」）を心臓に貼付し、心機能を改善させる製品の開発と製造をしています。ゼラチンハイドロゲル粒子を、細胞シート間に挟むことで細胞の生存性を高め、細胞シートの多層化が可能になりました。現在はIHJ-301を拡張型心筋症の治療に用いる治験も行っており、今年の5月末に一例目の移植を実施しました。</p>
15:55	<p>分離膜技術への最近のニーズ紹介 イーセップ株式会社 取締役 五ノ井 浩二</p> <p>当社は、物質を分子レベルで分離する分離膜の開発、製造、合わせてその分離膜を搭載した装置の販売を行っており、創業以来化学分野での省エネに貢献すべく事業を展開しています。現在は2026年度から始まるCO2の排出規制に関連し、化学製品の生産量を落とすことなくCO2排出量を低減できる分離膜技術が好評を得ています。化学業界に関連した企業様だけでなく、溶剤等化学製品をご利用の企業様にも当社技術を紹介できればと思います。</p>
16:05	<p>屋内低照度向けペロブスカイト太陽電池のご活用提案 株式会社エネコートテクノロジーズ 営業部兼海外事業部 松田 竜太郎</p> <p>次世代型太陽電池の大本命と目されるペロブスカイト太陽電池の開発・製造・販売を手掛ける京都大学発スタートアップです。京都大学の世界トップクラスの研究成果を背景とした材料開発力に強みを持ち、多数のIPを保有しております。高効率な太陽電池を「どこでも電源」というコンセプトで屋内から宇宙に至るまで多用途展開することを目指しており、今回は、屋内低照度向けのご提案を差し上げ、環境に優しい電気を提供します。</p>
16:15	発表企業へのコンタクト方法等の説明
16:30	閉 会

お問い合わせ

(公財)京都高度技術研究所 地域産業活性化本部 企業成長支援部 京都市ベンチャー企業目利き委員会事務局

TEL: 075-315-6619 FAX: 075-315-6634 E-mail: info-mekiki@astem.or.jp